

## 平成 27 年度 第 2 回 上越市スポーツ推進審議会 次第

日 時 平成 27 年 10 月 29 日 (木) 午前 10 時から  
会 場 上越市教育プラザ 202 会議室

### 1 開 会

2 あ い さ つ 倉石委員長

### 3 議 題

#### (1) 報告事項

- ①第 1 回審議会における「平成 26 年度事業推進報告」追加報告 資料 1
- ②学校法人日本体育大学と「体育・スポーツ振興に関する協定」の締結  
資料 2
- ③東京オリンピック・パラリンピック上越市合宿招致委員会発足 資料 3

#### (2) 平成 27 年度スポーツ推進事業実施状況

- ①生涯スポーツの普及推進 資料 4
- ②各種スポーツ教室・大会の開催及びスポーツ団体への支援  
・補助金の削減・廃止基準及び減免基準の検討状況
- ③体育施設整備事業 資料 5

#### (3) 協議事項 (意見交換)

上越市スポーツ推進策の課題

いきいきスポーツ都市宣言の具現化をめざし

「体育スポーツ振興に関する協定」の活用 資料 6

### 4 そ の 他

5 閉 会 松井副委員長

※ 第 1 回スポーツ推進審議会における  
「上越市総合教育プラン第 3 期実施状況」報告の補足

「生涯スポーツの充実」

評価内容	平成 26 年度	成果
スポーツイベントの参加率を上げる。 ※参加率＝年間のイベント参加者/人口	参加率を 30%以上にする。	25.6%

「スポーツイベントの参加率」が目標指数に達しなかった要因

- スポーツイベントへの参加向上に向け、各種スポーツ大会及び教室を昨年度に引き続き開催したが、多種多様な趣味や活動があり、スポーツを取り巻く環境が日々変化していることに加え、少子高齢化も相まって参加率が減少したと考えられる。

「スポーツ環境の整備」

評価内容	平成 26 年度	成果
体育課が所管する体育施設と学校体育施設開放の人口 1 人当たりの年間利用回数	6.87 回/人	7.90 回/人
ニュースポーツ、出前講座、体力測定会の参加者を 15,000 人以上にする。	年間参加者を 15,000 人以上にする。	19,495 人

「体育施設の年間利用回数」および「ニュースポーツなどへの参加者数」が増加した要因

- 体育課が所管する体育施設の利用者のうち、学校体育施設開放事業における利用者数が、昨年度より 1.5 倍増加したことが施設利用回数増加の大きな要因である。学校施設開放事業における利用団体については、合併前上越では年々増加傾向にあり、利用調整が課題となっている。利用団体が利用しやすい環境を整えていくことが課題である。
- スポーツ推進委員が講師となって開催されたニュースポーツ、出前講座、体力測定会については、地域に根差した取り組みになっている。健康志向の高まり等もあって、スポーツに親しむ人が増え、目標を大きく上回ることができたと考えている。

## 体育・スポーツ振興に関する協定書

上越市（以下「甲」という。）及び学校法人日本体育大学（以下「乙」という。）は、体育・スポーツを通じて相互の振興を図ることに合意したので、次のとおり協定書を締結する。

## （目的）

第1条 この協定書は、甲及び乙（乙が設置する学校を含む。以下同じ。）が、体育・スポーツ及び健康づくりの分野において、それぞれの有する教育資源を有効かつ適切に活用し、甲及び乙の一層の発展及び更なる社会貢献を図り、特に2020年の東京オリンピック・パラリンピックの開催を念頭に、本協定により競技指導者の派遣等を通じ、市民のスポーツに対する関心を高めていくとともに、スポーツ選手の育成強化を進めていくことを目的とする。

## （甲及び乙の相互協力）

第2条 この協定書に基づく甲及び乙相互の協力項目は、次の各号のとおりとする。

- (1) 相互の学校・施設における教育・研究及び課外活動に関すること
- (2) 相互の教職員の交流又は指導員の派遣に関すること
- (3) 相互の学生生徒の交流に関すること
- (4) 相互の行事・イベントに関すること
- (5) 相互の施設利用に関すること

2 甲及び乙は、前項各号に基づき、個別の協定書等を締結することができる。

## （推進協議会の設置）

第3条 前条の相互協力を具体的に推進するため、甲及び乙は、それぞれの構成員からなる「推進協議会」を設置し、協議のうえ協力を実施する。

## （秘密保持）

第4条 甲及び乙は、この協定書に基づいて得られた相手方の情報（非公開であるもの）について、相手方の書面による同意を得ることなく、第三者に開示又は漏洩してはならない。

## （協定期間）

第5条 この協定書の有効期間は、締結の日から、平成28年3月31日までとする。ただし、期間満了の3カ月前までに双方から特段の意思表示がない場合には、さらに1年間更新し、以後この例による。

## （協議事項）

第6条 この協定書に定めのない事項又は疑義が生じた場合は、甲及び乙が誠意を持って協議し、解決を図る。

上記のとおり協定書が成立したので、甲及び乙が記名押印のうえ、各1通を保有する。

平成27年7月13日

新潟県上越市木田1丁目1番3号

甲 上越市

市長

林山秀幸

東京都世田谷区深沢七丁目1番1号

乙 学校法人日本体育大学

理事長

松浪健四郎

## 2020年東京オリンピック・パラリンピック上越市合宿招致委員会について

## 1 目的

2020年東京オリンピック・パラリンピックの開催は、国や世代、文化をこえた交流を通じて、スポーツ振興はもとより、活力あるまちづくりを進めるための絶好の機会である。

このため、東京オリンピック・パラリンピックの開催に当たり、参加国の合宿招致を実現し、市民のスポーツへの関心・意識の高揚や競技力の向上を図るとともに、交流人口の拡大に伴う観光振興や国際交流の推進、当市に知名度アップなど、地域の経済効果や活性化につなげるため合宿招致委員会を設置する。

## 2 組織体制（右図参照）

合宿招致に係る関係機関・団体で構成する招致委員会を設置する。招致委員会は、本部会議と補助的な役割を担う幹事会及び担当者会議で構成し、必要に応じ、日本体育大学から助言や人的な協力を受けることとする。

## (1) 本部会議

- ・合宿招致に係る事項を決定する。

## (2) 幹事会

- ・招致委員会の事務を補助する。招致委員会で決定する事項を協議し、提案する。
- ・協議内容に応じて、アドバイザー（国際交流協会、競技団体等）が出席し、専門的な見地から意見や助言等を行う。

## (3) 担当者会議

- ・実務者レベルで検討・協議を行うとともに、合宿招致に係る取組を実行する。

## 3 活動内容

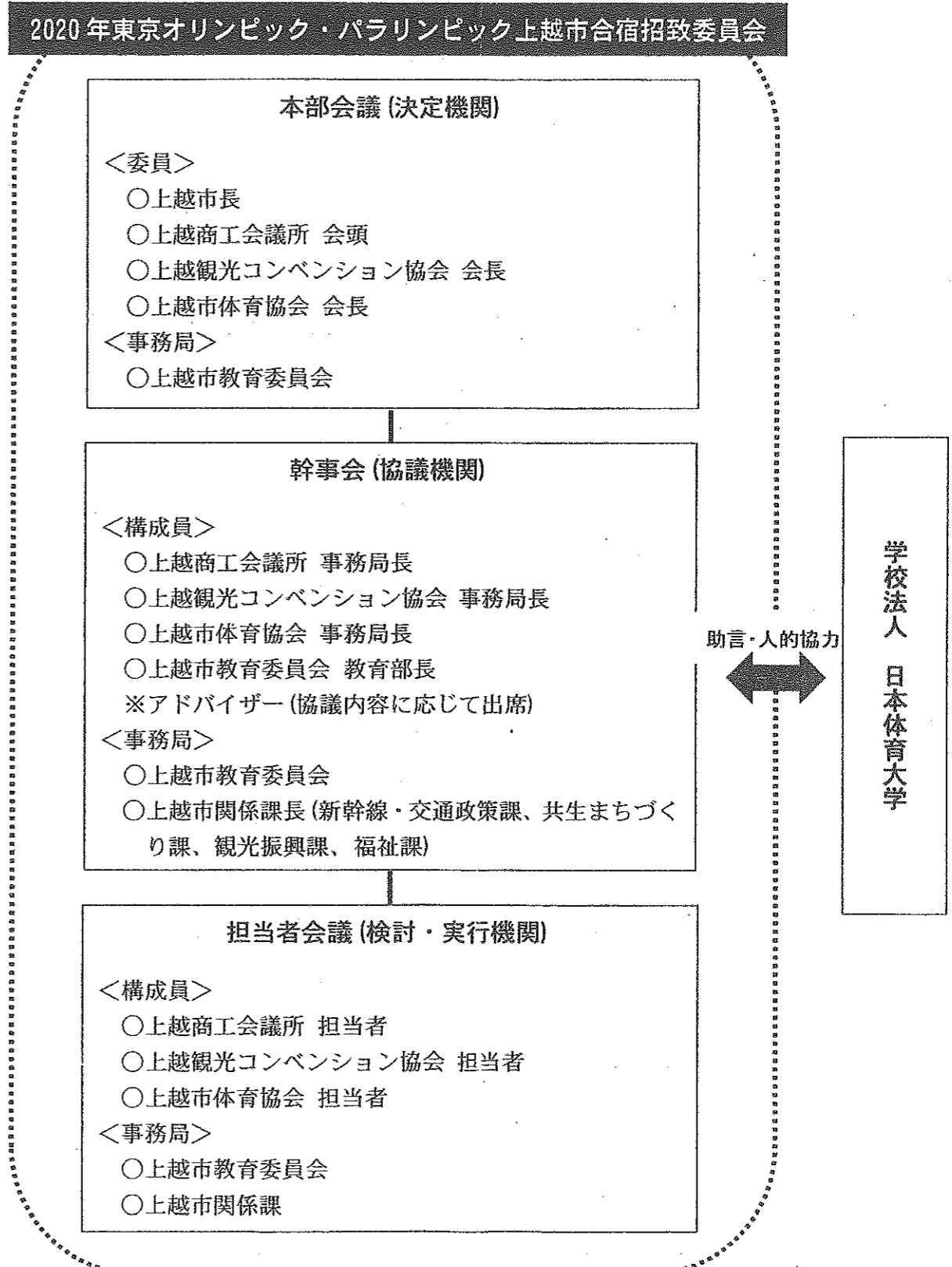
- オリンピック・パラリンピックに関する情報収集・発信
- 合宿招致を行う国及び競技種目の検討・選定
- 合宿招致に必要な受入れ体制（宿泊、交流イベント等）の検討
- 合宿招致に必要な施設機能・設備の検討
- その他目的を達成するために必要な取組

※合宿招致決定後は、合宿招致委員会を受入れ準備委員会（仮称）に切り替え、必要な施設設備や宿泊の受入れ体制、選手との交流イベント等の実施に向けた具体的な検討、準備を進める。

## 4 設立年月日

平成27年10月21日

## 5 組織体制図



## 合宿招致に係るこれまでの取組状況について

## ＜主な取組内容＞

## 1 関係機関・団体との意見交換会(2回)の開催

- ・関係機関・団体や庁内関係課により、合宿招致に必要な受入れ体制や競技種目の選定、招致委員会のあり方等について意見交換を行った。
- ・また、積極的に招致活動を進めている新潟県体操協会や、宿泊の受入れ先となる各旅館組合に出席いただき、活動の現状や受入れに必要な対応、課題等について情報の共有化を図った。

## 【意見交換会の要旨】

## ○第1回意見交換会(8月27日開催)

- ・関係機関・団体である上越商工会議所、上越観光コンベンション協会、上越市体育協会の各事務局長と教育部長及び庁内関係課長により実施。宿泊など合宿招致に必要な受入れ体制や競技種目の選定、招致委員会の組織のあり方等について意見交換を行った。
- ・招致委員会は、上越市、上越商工会議所、上越観光コンベンション協会、上越市体育協会の長を構成員とすることで合意した。
- ・また、その中で、合宿招致には宿泊能力が不可欠であるため、第2回の意見交換会では、新潟県体操協会や宿泊の受入れ先となる各旅館組合に出席いただき、受入れに必要な体制・条件等について意見交換するとともに、受入れの可能性を確認することとなった。

## ○第2回意見交換会(9月25日開催)

- ・第1回意見交換会のメンバーに加え、新潟県体操協会会長と各旅館組合(高田、直江津、谷浜、鵜の浜温泉)に出席いただき、意見交換や情報の共有化を図った。

## ＜新潟県体操協会の意見等＞

- ・選手団は、監督やトレーナー等も含めて20～24人程度でチーム編成される。
- ・練習会場は、大潟体操アリーナを利用し、フルセットでの練習は、リージョンプラザ上越も想定している。
- ・宿泊の受入れに際して最も重要なことは「トレーニング以外で選手に不安やストレスを感じさせない環境」である。

## ＜旅館組合の意見等＞

- ・選手団の規模からすると、どの旅館組合も受入れに問題ないが、谷浜旅館組合と鵜の浜温泉旅館組合は、ベッド設備や日程が観光シーズンと重なるため受入れは難しい。
- ・このため、受入れについては、高田・直江津の旅館組合から政府登録のホテル5軒を基本に対応を進めたい。

## 2 情報収集・情報提供の実施

- ・新潟県が主催する事前キャンプ誘致に関する情報交換会への参加や、体操競技など各種競技団体から情報収集を行っている。
- ・事前トレーニング(キャンプ)情報提供並びにキャンプ時決定時における受入れの意思表明申請書を、県を通じて大会組織委員会に提出した。

## 平成27年度委託事業 ニュースポーツ、健康・体力づくり運動普及 出前講座

9月末日現在の実施状況

## ニュースポーツ・健康体操等の教室

No	期 日	会 場	内 容	対 象	参加者数
1	5月18日	春日謙信交流館集会室	レクリエーションダンス		40
2	5月10日	四ヶ所町内会館	ストレッチ体操	津有寿会	18
3	6月9日	八千浦小学校体育館	ペタンク	小学4～6年生	14
	6月23日		ドッチビー		14
	7月7日		カローリング		14
	9月8日		スポレック		14
4	6月11日	大和小学校	打合せ	小学4～6年生	3
	6月17日		ニュースポーツ		20
	7月1日		ニュースポーツ		18
	9月2日		スマイルボウリング		22
	9月9日		スマイルボウリング		22
5	9月11日	春日謙信交流館	健康体操	運動普及推進委員と春日地域住民	38
	9月29日				22

## ニュースポーツ出前講習

No	期 日	会 場	内 容	対 象	参加者数
1	5月17日	吉川区多目的ホール集会所2階	講演会(スポーツ推進委員会について)	吉川区体育協会	45
2	5月26日	安塚区小黒集落センター	健康体操・スクエアステップ指導	サロン会員(65歳以上)	21
3	5月31日	高士小学校グラウンド	高士地区・高士小学校体育大会	地域住民	500
4	6月14日	安塚B&G海洋センター	やすづかスポーツ大会2015スマイルボーリング	小学生以上	500
5	6月18日	諏訪小学校体育館	正しいラジオ体操とニュースポーツ(ドッチビー)体験	小学校5,6年生と保護者	30
6	6月20日	芙蓉荘	親子ふれあい体操	園児と保護者	110
7	6月26日	名立区宝田小学校	キンボール	小学校6年生と保護者	32
8	6月27日	清里中学校グラウンド	第3回グラウンドゴルフ体験会	地域住民	45
9	7月4日	板倉中学校体育館	親子レクリエーション	中学1年生と保護者	122
10	7月5日	国府小学校体育館	正しいラジオ体操	五智地域住人	45
11	7月5日	八千浦交流館はまぐみ	ロコモ予防体操	八千浦区住民	40
12	7月10日	牧区高尾 琴毘沙神社	グラウンドゴルフ	高尾 高寿会	14
13	7月10日	安塚コミュニティプラザ	ニュースポーツ体験会(スクエアステップ)	いきいきクラブ会員(高齢者)	10
14	7月10日	上杉小学校	親子活動(レクリエーション)	小学校3年生と保護者	23
15	7月11日	下黒川小学校体育館	ニュースポーツ体験会	小学校1～6年生と保護者	93

16	7月12日	吉川小学校グラウンド	第11回吉川区体育祭	地区住民	1000
17	7月16日	城北中学校体育館	ニュースポーツ体験	城北中学校2年生(約160名+親20名程度)	221
18	7月16日	春日謙信交流館	ラジオ体操指導講習会	子ども会会員育成指導者	35
19	7月18日	上越市総合体育館	トランポピクス	上越元気クラブ	18
20	8月2日	高士小学校	グラウンドゴルフ、健康体操	元屋敷町内会	46
21	8月8日	南本町小学校	サマーフェスティバル(ニュースポーツ体験会)	小学校1～6年生	36
22	8月9日	高志小学校	綱引講習会	木田綱引きクラブ	40
23	9月6日	清里小学校グラウンド	グラウンドゴルフ	区民	22
24	9月15日	中郷総合体育館	レクリエーション	年少～年中と保護者	130

## スポーツリーダー講習会

No	期 日	会 場	内 容	対 象	参加者数
1	8月30日	戸野目小学校グラウンド	津有北部地区スポーツクラブ リーダー研修会(グラウンドゴルフ)	津有北部地区スポーツクラブ	60
2	9月15日	三和体育館	青少年育成会議体験交流部事業実施のための 講習会(キンボール、カローリング、スマイル)	三和区青少年育成会議体験交流部員	17

## 健康体操・市民エクササイズ出前講習

No	期 日	会 場	内 容	対 象	人数
1	4月26日	寺町2丁目こどもの家	ふれあいサロン	老人クラブ	30
2	5月20日	リージョンプラザ上越	シニアスポーツ大会準備運動	老人クラブ連合会会員	1003
3	6月9日	かずがやままちこどもの家現春日山町2丁目町内会館	健康体操	2丁目町内会会員	15
4	6月19日	南本町小学校体育館	市民エクササイズ簡単なレクリエーション	小学2年生と保護者	70
5	6月26日	板倉農村環境改善センター多目的ホール	高齢者大学で健康体操	60歳以上	12
6	7月3日	美守小学校	親子健康教室(公民館事業)	小学3.4年生児童と保護者	40
7	7月18日	春日中学校	ラジオ体操講習会	春日地区の小学生と保護者	180
8	7月29日	片貝地域生涯学習センターグラウンド	ラジオ体操区民地区大会	中郷区民	800
9	7月30日	二本木旧役場跡地			800
10	9月12日	カルチャーセンター(コミュニティルーム)	健康体操及びストレッチ	上越市民(主に有田区の住民)	45

## 体力測定会

No	期 日	会 場	内 容	対 象	人数
1	6月24日	上越保健センター集団指導室	高齢者の体力測定	どんごろ会会員	14
2	7月11日	片貝地域生涯学習センター	中郷区体力測定会	中郷区住民	30
3	9月10日	安塚B&Gセンター アリーナ	安塚区体力測定会	安塚区住民	10

## 体育施設整備事業

### <陸上競技場メインスタンド等の改修>

メインスタンド内部の改修及び器具庫建設の設計業務を行う。

### <教育プラザ体育館の耐震補強及び改修>

教育プラザ大・小体育館の改修のための設計業務を行う。

### <大潟体操アリーナの機能拡充>

トランポリンと新体操に特化した練習場を新たに整備するための設計業務を行う。

### <オールシーズンプール>

屋上防水の改修等を行う。

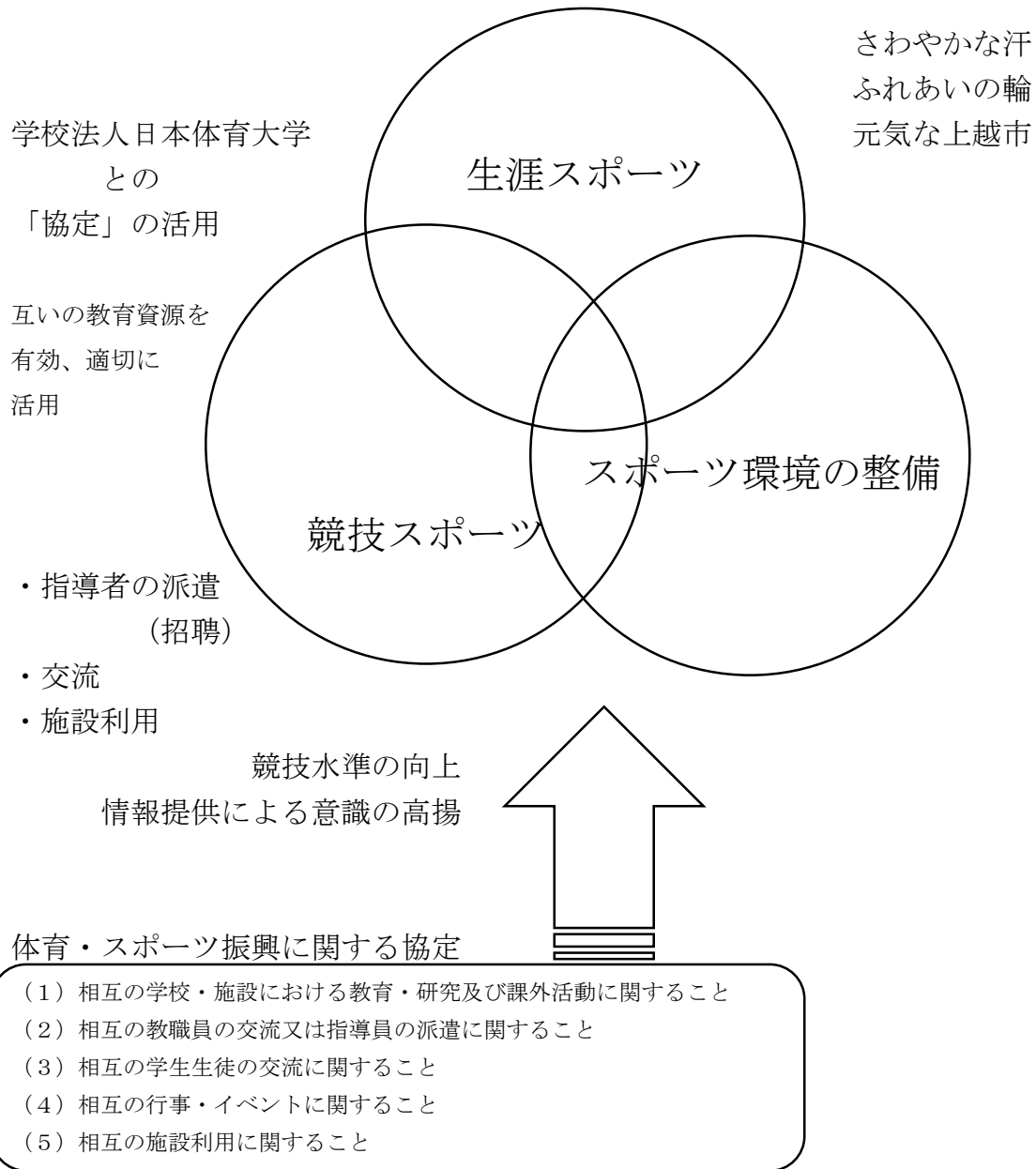
### <総合体育館>

劣化が著しい電気設備の改修工事や高圧機器の更新を行う。



## 上越市スポーツ推進策

「いきいきスポーツ都市宣言」の具現化



## オリンピック事前合宿招致に関する支援

## オリンピック招致委員会

- (1) オリンピック・パラリンピックに関する情報収集
- (2) 合宿招致を行う国及び競技種目の検討・選定
- (3) 合宿招致に必要な受入れ体制の検討
- (4) 合宿招致に必要な施設機能・設備の検討
- (5) その他目的を達成するために必要な取組